

東通村漁業連合研究会「スルメイカ漁況の見通しに係る研修会」を開催



講師 今村主任研究員



研修会の様子

5月26日（木）、村体育館において、村漁業連合研究会（川口浩会長）主催による「平成28年度スルメイカ漁況の見通しに係る研修会」が行われました。

46名が参加した今回の研修会では、講師の地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所 漁場環境部 主任研究員 今村豊氏から、近年の漁獲動向や水温分布に基づく漁況の見通しについて講演がなされました。

今村主任研究員によると、本県周辺における漁況の見通しは、「日本海は前年を上回るも近5ヶ年平均並みの低水準。津軽海峡は前年及び近5ヶ年平均並み。太平洋は前年及び近5ヶ年平均をやや上回る。資源量としては大きな変動はないものの、水温の動向を注視していく必要がある」とのことでした。

参加者は「平均並みや平均をやや上回る」との予測にやや安堵の表情を見せながらも、真剣に耳を傾けていました。

蒲茂氏 瑞宝単光章受章



瑞宝単光章を受賞した蒲茂氏（右）

蒲茂氏（蒲野沢）が、平成28年春の叙勲で、瑞宝単光章を受章されました。

蒲氏は、東通村消防団12分団長として、永年にわたり、消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与されたことが認められ、今回の受章となりました。

5月23日（月）、青森県庁において、勲記及び勲章を伝達され、24日（火）、越善村長に受章の報告を行いました。

蒲氏のこれまでのご功績に対し、深く敬意を表すと共に、ご尽力に改めて感謝し、ご栄誉を心からお慶び申し上げます。

交通死亡事故皆無 4年間達成!!



川口氏（左から2番目）、二本柳氏（中央）

4月24日午前0時、東通村は交通死亡事故皆無4年間を達成しました。

これを受け、5月19日に青森県警察本部で表彰式が執り行われました。「今後とも交通安全への協力をお願いします」と、大塚警察本部長が東通村交通安全対策協議会の川口義男副会長に感謝状、東通村交通安全母の会の二本柳玲子会長に表彰状を手渡しました。

この記録が一日でも長く続くよう、シートベルトの着用など、交通安全を心がけましょう。